

令和4年度 第9回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	西野 明子

開催日時	令和5年1月24日(火) 16:00～
開催場所	杉森中学校 2階 会議室
出席者(委員)	岡田会長、佐々木校長、村上職務代理、朝枝委員、大谷委員、 小川委員、狩野委員、國藤委員、三箇山委員、西野委員
出席者(学校)	河村教務主任
傍聴者人数	0名

会議内容(次第順)

(1) 討議事項 来年度教育課程の編成について

(河村教務主任より)

- ・校長の学校経営方針とすり合わせをし、区からの要望を盛り込んでまとめ上げる。
- ・区から教育ビジョン2022を元に、「子どもの思いを尊重する」「違いを認め誰もが共に生きる」という2点を新たに盛り込むよう要望があった。

具体例 ①子ども主体の授業 ②タブレットのフル活用 ③異学年や地域との交流

④子どもの意見を取り入れた学校行事

- ・今行なっていることは大事にしつつ、新しい視点を盛り込んでいきたい。
- ・年間行事予定については、授業時数をしっかりカウントし不足がないようにしつつ行事を行ない、また日数の調整をしていく。
- ・土曜授業について、毎月実施しなければならないとされていたが、時々に応じて各校に任せると変更された。大事な公開日は残しつつ、バランスを取りながら削減していくつもりである。

(質疑応答)

- ・年間計画で大変なこと→行事や成績付けなどのタイミングなど全体を見て授業時数を確保しつつ、バランスよく考えたい。
- ・区から言われている具体的な土曜授業の実施回数→月に0～2回。
- ・他校はどうなのか→分区内で情報共有しているが、各校それぞれである。
- ・土曜授業削減は教員の働き方改革の色合いがあるのではないかと→それもあると思うが、土曜授業は本来地域と関わりを持つ意味から始まって各校交流ができていたので、区が主導しなくても学校独自で行なっていける。

(校長より補足)

- ・ICTについて、まなびポケット(教育アプリ)を教員が使いこなせるようにする。
- ・生徒会とCSとの交流について。

(2) 会長挨拶

今年1回目の会議、明けておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

CS便りについて、作成がストップしていたこともあったが後でご報告と、皆さんへのお願いもあるのでよろしくお願いします。

(3) 校長挨拶

3学期も無事スタートすることができた。2学期の終業式から、1,2年生は体育室、3年生は教室で式を実施した。密にならなければ換気をして歌を歌ってもいいことになった。これからは全校朝礼や生徒会朝礼も内容に応じて対面で行なっていきたい。

先週 2 年生が菅平ヘスキー移動教室に行ってきた。雪が例年より少なかったが、最終日にはみんな滑れるようになり、中学生の力はすごいと改めて感じた。感染症対策について、今年度は抗原検査を実施し、バス 3 台で行った。

1 年生は 1/27 に鎌倉校外学習に行く。来年の移動教室に向けて力をつけてほしい。

3 年生は 1/26 日に都立の推薦、今週土日に私立の推薦と受験がある。受験は団体戦なのでお互いに支え合って頑張ってもらいたい。

(4) 前回議事録の確認、配付資料の確認

(5) その他

- ・ 学校評価について、CS 委員と PTA 副会長 1 名が参加して行なう。
- ・ 地域のお手紙はペーパーレス化にはならないが、今後なるべく学校を通さず直接配布してほしい。
- ・ CS 便りについて
 - ① 肩書きは詳しく書いた方が親しみを持てる。
 - ② デザイン会社がなかなか決まらなかったが、やっといいところが見つかりそうである。
 - ③ 2 月末頃発行予定 印刷は 1500 部

主な意見

- ・ 委員内でも教育アプリを实际使って体験してみたい。
- ・ タブレットだけの学習では学力が低下するのではないか。
- ・ タブレットで他のアプリを開いているなど問題がある。
- ・ コミュ担について、職員室訪問や授業見学がまだできていない。第一歩にはハードルが高いので何かきっかけがほしい。
- ・ 生徒会との交流前にアンケートを採り、進めてはどうか。
アンケート内容 ①自由と責任についてどのように捉えているか。 ②挨拶運動について

次回の会議日程

日時	令和 5 年 2 月 18 日 (土) 11 時 40 分から
会場	杉森中学校 2 階 会議室